

---

## 復元リクエストジョブの表示

---

### Note

フルフィルメントに関するすべての主な文書ページへのリンクは、[フルフィルメント](#)をご覧ください。

---

一時的に移動されたアイテムを復元するジョブを表示するには、次のいずれかの役職でなければなりません。

- フルフィルメント管理者
- 統括システム管理者

[リクエスト - 一時保留の棚アイテムの復元](#) のジョブは、返却期日が現在の日付かそれ以前の、すべての機関で一時的に保留されたアイテムの復元リクエスト（リクエストタイプ=復元アイテム）を作成するために、**毎晩実行**されます。これにより、これらのアイテムはロケーションの貸出・返却受付オペレータによって恒久的なロケーションに復元されます。（一時的な場所にある返却期日のないアイテムは、このジョブでは無視されます。）

これらのアイテムには次のものが含まれます。

- 終了したコースの図書リストアイテム
- コースの進行中に削除されたリソースなど、一時的に削除されたアイテムのうち返却期日が来たもの

ジョブのリストが[\[復元ジョブのリスト\]](#)ページに表示されます。このジョブの設定については、[フルフィルメントジョブの設定](#)を参照してください。

---

### Note

このジョブの動作は、実装段階中最初に実行される復元ジョブ プロファイルの構成によって影響されます。この構成の一部として、ジョブが復元リクエストを作成する図書館と、復元リクエストをいつ作成するか（アイテムの返却期限からどれくらいの期間か）が定義されます。この設定にアクセスできるのは、[Alma Support](#)のみです。

---

復元ジョブを表示する場合：

[\[復元ジョブのリスト\]](#)ページ（[\[フルフィルメント\]](#) > [\[アドバンスツール\]](#) > [\[復元リクエストジョブの表示\]](#)）で、次のようにアクションメニューから復元ジョブのアクションを選択します。

- **表示**-ジョブリポートページを開き、ジョブ詳細のステータス（正常に処理されたアイテムと失敗したアイテムの数など）を表示します。

Job Report

Restore Items Job

Completed Successfully

Process ID	13249160000541	Started on	2011/09/24 19:00:02 CDT
Finished on	2011/09/24 19:00:02 CDT	Total run time	0.723 Seconds
Status	Completed Successfully	Status date	2011/09/24 19:00:02 CDT
Records processed	0	Records with exceptions	0

Report Table

Action		
1	New restore requests	0
2	Existing restore requests	0

「ジョブレポート」ページ

- イベント-イベントリポートページを開き、ジョブの処理中に発生したイベントの詳細を表示します。

Events Report

1 - 1 of 1

Filter: All

Event Description	Event Date	Severity	Module	Creator
1 system job Places restore requests on items that are shelved at a temporary loca...	01/01/2017 01:03:46 PST	Information	Metadata Import	System

「イベントリポート」ページ